

広報

主

2026

1
月号

No.
785



新春対談

内閣府 事務次官 井上裕之

×

菰野町長 諸岡高幸

地方創生への思い

諸岡町長（以下、諸岡） 本日はどうぞよろしく申し上げます。

井上事務次官（以下、井上） よろしく申し上げます。

諸岡 私は、生まれてから一度も菰野町から出ていなくて。昭和45年に役場に入り、途中で4年間だけお休みをいただきましたが、町長になるまで51年間勤めさせていただきました。本日に暮らしやすい町ですからね。

井上 私は小学4年生の時に菰野小学校に転校してきました。当時は木造の建物でしたが、私が入学した直後に新しい校舎が建てられたんです。ですから、今の校舎を使った最初の児童の一人だったんですよ。＼



▲昭和50年頃の菰野小学校の様子
手前が木造の校舎、奥が建設中の新校舎

諸岡

菰野小学校は今も千人以上の児童が通い、児童数は増加しています。しかし、町全体では2018年頃から人口減少の波にのまれていきます。そして、地震や火事などの災害が起こった時の助け合いといった「繋がり」が希薄になってしまふことを一番懸念しています。そこで、今年私が掲げた目標は「繋がり」と連携です。思いを持つ町民の方はたくさんいらっしゃるのに、横の繋がりがとして集まりづらいう状況があります。どうすれば町全体の活力を生み出せるのか、町が元気になるのか、これが大きな課題であると考えています。

井上 人口減少はまさにこの国が抱える最大の課題です。これから20年間で、生産年齢人口（15歳から64歳）が1500万人も減るという予測があります。一方、高齢化に伴う医療・介護の負担はこれからもどんどん増え続けるでしょう。この厳しい状況をどうにかしようとするために鍵となるのが、

新春対談

内閣府 事務次官 **井上裕之**

菰野町長 **諸岡高幸**



「地域を良くしよう」という想いが 地方創生の原動力になる

地方創生だと思っています。

諸岡 高齢者だけの世帯や空き家が増えてきて、地域コミュニティが希薄になってきている現状が、菰野町の良さに影を落としているように感じます。老人会などが残っているうちに、それをしっかり残すようなまちづくりをしないといけないなと思います。

井上 つきあいが減ってしまうのを放っておけません。リーダーになるような人を養成したり、地域と一緒にイベントを行ったりして、町が

主体となってどんどん働きかけるべきですね。地方創生とはトンカチで建物を作れば良いというものではなく、「地域を良くしよう」「世代を超えて一緒にやってみよう」といった地域力、運動力を高めることが本質です。特に女性や若者に「この町に住もう」「この町で頑張ってみよう」と思ってもらえるにはどうしたらいいかをみんなで知恵を出し合い、行動することが大切です。菰野町は豊かな自然がありながら生活にも便利などとも魅力的な地域です。だから、

からこそ、繰り返しになりますが、特に女性や若者に「ここで働きたい」「ここに住みたい」と思ってもらえるような地域にすることが重要だと感じています。

諸岡 それと今、財政が厳しい状況です。で、いかにしてお金を儲けるかということも考えています。例えば「ふるさと納税をやりきるぞ」と職員にも呼びかけました。

井上 今の世の中、何が注目を集めるかわからないので、覚悟を決めて進めていくことが大切だと思います。また、業務が多岐にわたることから職員の負担が増えてきている現状もあります。人が減っているからこそ、一人ひとりが最大限かつ楽しく力を発揮できるようにする必要があります。町役場の組織においても人材育成が大事になってきます。

諸岡 人材育成の一環として、今年の4月から経済産業省に職員を1名出向させています。

井上 ぜひ、内閣府にもお願いしたいですね。

諸岡 こちらこそぜひお願いしたいところです。

井上 一度、中央省庁に来ていただくと、いろいろな体験ができると思いますよ。

菰野町から経済産業省へ出向中 商務情報政策局 情報技術利用促進課

おおしまたくや
大島拓也

経済産業省では、突出したIT人材の発掘・育成を行う「未踏事業」に関する業務を担当しています。民間企業や大学教授など、様々な業界・立場の方と関わる機会が多く、とても良い経験をさせていただいています。経済産業省に出向すると聞いたときはとても驚き不安もありましたが、今は充実した日々を過ごしています。

出向先の部署には私のように他の自治体や民間企業から来た人が多いので、それぞれの出向元のことを話すたびに新しい発見があって楽しいです。出向を通して学んだことを菰野町に戻ったときに還元できるようにこれからも頑張ります。



未踏事業の
詳細はこちら



始まる菰野富士の整備

諸岡 「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」で、「菰野富士ふるさとの山整備事業」を採択いただきました。国道477号バイパスや湯の山かもしか大橋の開通で、菰野富士の横を通る方が増えてきています。

井上 そうなんですね。

諸岡 湯の山温泉は昭和25年の愛知国体をきっかけに注目されるようになり、昭和34年に御在所ロープウェイが開通すると、年間100万人を超える観光客が訪れる観光地となりました。しかし、近年は旅行形態の変化などにより旅館の軒数も宿泊、



者数も減ってきています。そこで、湯の山温泉や御在所岳などの観光資源の玄関口となる菰野富士周辺を整備して、町全体の活性化を図りたいと考えています。菰野富士は標高369㍎の約30分ほどで登れる山ですが、山頂からは伊勢平野や伊勢湾などが一望できて、とても景色が良いですよ。今回採択された交付金を使って、展望台と、そこまで行くための散策路を整備する予定です。車椅子の方でも展望台からの景色を楽しんでいただけるように整備を進めていきます。

井上 私も大羽根園駅の近くに住んでいたのですが、菰野富士や御在所岳などを毎日見て生活していました。なので、上京してからも年末年始などに実家に戻ったときに山を見ると、「帰ってきたな」と感慨深い気持ちになるんですよ。本当に思い出深い、人生の原点のような場所です。

諸岡 さらに、菰野富士や御在所岳、その麓にある湯の山温泉の周辺には健康増進効果があるとされるラドンが空気中に含まれているといわれています。そのため、観光と一緒に健康も作りながら、という一つのイメージを持って町を活性化できないかなと検討しているところです。

井上 散策路をウォーキングして、展望台から景色を見て、帰りに、

湯の山温泉に浸かるというような、一連の流れを作れるといいですね。せっかく整備するのでしたら、健康づくりと観光を両立できるような場所としてPRしてみたいかがでしょうか。今は低山登山も流行っていることですし、お年寄りや車椅子の方でも登山ができて、一日の締めくくりには温泉に浸かって癒される、みたいな。

諸岡 確かに、誰でもアウトドアを楽しめる場所にすることができれば、それは菰野富士の大きな強みになると思います。

井上 お年寄りが楽しめるのもとてもいいと思いますよ。せっかく新名神高速道路菰野ICも開通したことですから、菰野富士も「こんなふうに使ってみよう」「こんなことしてみよう」っていういろんな人にかけてもらうと地方創生に繋がると思います。また、整備する上でトイレの設置は重要だと考えています。内閣府では女性活躍の推進に取り組んでいて、国でも女性用トイレの行列の対策を検討しています。女性用トイレが清潔でたくさんあるということは誘客やリピーターの獲得という点でも大きなポイントとなると思います。ぜひその点は力を入れて整備していただけたら嬉しいですね。

菰野町へのメッセージ

諸岡 では最後に、菰野町の皆さんへメッセージをいただけますか。

井上 本場に菰野町がいいところですよ。あれだけ自然豊かで、ICもできて、電車も走っていて。御在所岳では三重県で唯一スキーもできて。私が小学生の時はスキー教室とかもありましたよね。

諸岡 岩も珍しいのがあったりしてね。

井上 恵まれたとても良い町だと、離れたからこそとても強く感じます。町民の皆さんの中には、菰野町で生まれて、それからずっと菰野町に住んでいるという方も多いと思います。だからこそ、特に若い方たちに、一度、菰野町から外に出てみてもらいたいですね。もちろんずっと菰野町に住むのもいいんだけど、ちょっと町を離れて東京や大阪などに出てみたり、あるいは外国に行ってみたりとか。少しでもいいんですけれど、そうすると帰ってきたときに菰野町の良さがより一層分かるんじゃないかなと思います。近鉄に乗って菰野町に帰る時、富田駅あたりから鈴鹿山脈が見えてきます。ここが鎌ヶ岳、ここが藤原岳みたいな。そうすると戻ってきたって、心が和むような、また頑張ろうみたいな気持ちになります。



奇岩の一つ、御在所岳の「地藏岩」▶

菰野町はとても恵まれた町 離れてからより一層 町の良さが分かった

井上 あはは（笑）でも、今はテレワークを導入している企業も増えてきているので、一年の半分は菰野、半分は東京という働き方もできますよね。特に若い方たちには、地元をベースにしながらも外に出て、積極的にいろんな活動をしてみて、視野を広げて、そしてそれをまた菰野町の発展に生かしてもらいたいですね。

誰もが自然を楽しめる
新たな観光地に



朝上地区							
------	--	--	--	--	--	--	--

ASAKAMI							
19名	もろおか 諸岡ゆかり 田光	う さ み ひろ こ 宇佐美広子 田光	もろおかきょうこ 諸岡京子 田光・切畑	ます だ て る こ 増田晃子 杉谷	いちかわとも こ 市川智子 杉谷	うち だ こ 内田とき子 榊	ます だ よしひろ 増田義廣 小島

--	--	--	--	--	--	--	--

ASAKAMI							
くろ だ な み こ 黒田南海子 小島	くろ だ かず こ 黒田和子 小島	か とうひろゆき 加藤博幸 松涛園	うち の し のぶ 内野志信 田口新田	ほ っ た しげ き 堀田重樹 田口新田	ほ づ みむねあき 穂積致章 田口	か じ ぐちゆう こ 梶口裕子 根の平	いん で ん 位田かづよ 鈴鹿台

--	--	--	--

ASAKAMI			
ひがしがわ た か こ 東川貴子 一本木団地	や ま な か じ ゅ ん こ 山中順子 青葉台	おか だ ひろし 岡田 浩 日丘	まき の か つ とし 牧野勝利 美山

千種地区			
------	--	--	--

CHIKUSA			
11名	い とう き く こ 伊藤貴宮子 千草	くろ だ の ぼ る 黒田 登 千草	お が わ と し こ 小河利子 音羽

--	--	--	--	--	--	--	--

CHIKUSA							
ひ お じ ゅ ん こ 樋尾 順子 潤田	い とう て つ ゆ き 伊藤哲幸 潤田	さ わ だ た か え 澤田孝枝 潤田・駒ヶ池	い し ぎ き ま さ や 石崎雅也 三滝園	か とう も と い 加藤 基 岡	さ か ぐ ち ゆ う こ 坂口祐子 福松	み え だ ひ で ゆ き 三枝英幸 奥郷	か ね こ み つ え 金子光恵 江野

お問い合わせ	主任児童委員					
健康福祉課						
TEL 391-1123 FAX 394-3423						
社会福祉協議会	CHILD WELFARE COMMITTEE					
TEL 394-1294 FAX 394-3422	5名	き とう あ つ こ 佐藤敦子 菰野地区	さ とう く み 佐藤久美 鵜川原地区	い な が き み ほ こ 稲垣美穂子 竹永地区	い とう ゆ う こ 伊藤裕子 朝上地区	お ぐ ら る み こ 小倉留美子 千種地区

菰野地区							
------	--	--	--	--	--	--	--

KOMONO							
28名	も り ゆ た か 森 豊 湯の山	や ま だ よ し え 山田秀恵 神明	か た お か こ 片岡みき子 茶屋の上・三共	な か ざ わ て る み 中澤照美 共栄	あ お や ま ち は る 青山千春 湯の峯・曽我	い とう い さ お 伊藤 功 地藏	は や み ず め ぐ み 速水恵美 地藏

--	--	--	--	--	--	--	--

KOMONO							
みなみかわ き よ こ 南川紀代子 中菰野	さ さ き と お る 佐々木徹 中菰野	ふ じ え だ つ ね お 藤枝常夫 中菰野	う ら か わ て る お 裏川照雄 大羽根園青葉町	こ ば や し ひ で ゆ き 小林秀行 大羽根園新林町	た か は し ま さ よ 高橋昌代 大羽根園柴垣町	さ か い れ い こ 酒井麗子 大羽根園呉竹町	し ま ぎ き つ と む 嶋崎 勉 大羽根園松ヶ枝町

あなたの側にも必ずいます。					
---------------	--	--	--	--	--

任期					
令和7年12月1日>>令和10年11月30日	た な か た い ち ろ う 田中太一郎 南瀬古・谷	か わ せ た か の ぶ 川瀬隆伸 中部・東部	も ろ お か く み こ 諸岡久美子 藩内・西部	す わ だ し げ の ぶ 須和田重信 本町・中町	き か ひ と し 坂 均 庄部

--	--	--	--	--	--	--	--

KOMONO							
かわばた かおり 川端 香 きよみず	く ま の け い こ 熊野恵子 川原町	な が し ま け い こ 長島恵子 松尾・柳林	こ ば や し か つ 小林 克 宿野	こ ば や し み ほ こ 小林美穂子 宿野	む ら か み て つ ろ う 村上哲朗 福村	た か ぎ は じ め 高木 肇 福村	お お や か ず よ 大矢和代 神森

鵜川原地区							
-------	--	--	--	--	--	--	--

UGAWARA							
8名	い し か わ れ い こ 石川玲子 大強原	い ん で ん こ う い ち 位田幸一 下村	か とう あ や み 加藤綾美 下村	て ら も と 寺本かおり 川北	し ん じ ち え み 進士智恵美 川北	し ば た え い じ 柴田英二 池底	か わ い た か こ 河合孝子 吉沢

	竹永地区						
--	------	--	--	--	--	--	--

UGAWARA	TAKENAGA						
う ち だ ゆ き は る 内田幸春 諏訪	い とう ぜ ん い ち 伊藤善一 竹成	な か の み つ ぐ 中野 貢 竹成	い とう け い こ 伊藤恵子 竹成	ひ ぐ ち あ き ひ こ 樋口昭彦 永井	た に さ き こ 谷 さき子 永井	や ま お か ゆ う こ 山岡裕子 永井	

困ったときは気軽に相談

民生委員は、地域福祉の向上に努めるため厚生労働大臣から委嘱され、児童委員も兼ねています。高齢者や身体の不自由な方、子どもの問題や生活に困っている方などからの相談に応じるほか、町の福祉事業にも協力しています。相談内容や個人の秘密は守られますので、困ったときは担当地域の民生委員児童委員または主任児童委員にお気軽に相談ください。

敬称略

みんなでつなぐ地域の

安心して生活できる地域づくりのために

わ

11月 2月23日まで17:00～22:00に点灯
30日 **ウィンターイルミネーション**



◀国道306号を彩るイルミネーション

役 場本庁前の国道306号を幻想的な青い光で彩る「ウィンターイルミネーションこもの」が町商工会青年部の主催で実施され、それに伴う点灯式が開催されました。点灯式では菰野中学校吹奏楽部による演奏や、ダンススクール「DROP GIFT」によるダンスショー、バイクのトライアルショーなどのイベントが実施され、会場は多くの人で賑わっていました。また、このイベントで募った協賛金で購入いただいた絵本が町商工会青年部から寄贈されました。



12月 「たのしくからだを動かそう」をテーマに
13日 **障がい者スポーツ体験教室**



◀スポーツ体験を行う参加者たち

障 がい者のスポーツ環境を考える会、(福) 菰野町社会福祉協議会の共催で、障がい者スポーツ体験教室が保健福祉センターけやきで開催されました。参加者たちはボッチャや風船を使ったバレーボールなどを体験し、スポーツを楽しみました。

11月 400人の参加者が秋の湯の山温泉を巡る
29日 **ガストロノミーウォーキング**



◀紅葉を眺めながら歩く参加者

湯 の山温泉街周辺で歴史や文化を学びながら食や温泉を楽しむ第6回ONSEN・ガストロノミーウォーキングin湯の山温泉を開催しました。湯の山温泉街からFREE AND EASY CAMP RESORTまでの約8キロの道のりに、菰野の食や地酒等でおもてなしを受けられるガストロポイントを7カ所設置し、参加者たちは紅葉とともに菰野町の魅力を満喫していました。

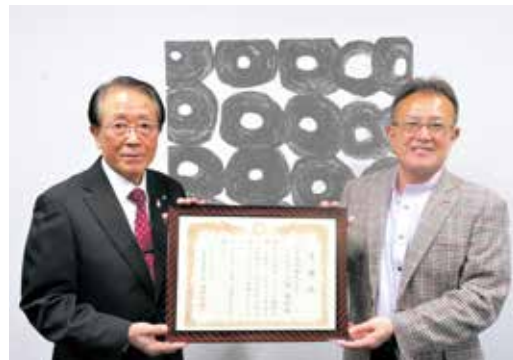
11月 三重県の魅力を名古屋でPR
30日 **JR名古屋駅ジャックイベント**



◀駅に設置されたデジタルサイネージとフラッグ広告の様子

— 三重県の暮らしを発信することを目的に、JR名古屋駅ジャックイベントが県主催で実施され、11月24日から30日までの7日間、JR名古屋駅中央コンコースにポスターやデジタルサイネージが設置されました。最終日となる30日には、パンフレットの配布やワークショップなどのイベントが開催され、出席した諸岡町長は一見勝之知事や森智広四日市市長とともに北勢地域の魅力をPRしました。

11月 企業版ふるさと納税を活用した寄附を受領
25日 **洋洋住研(株)へ感謝状を贈呈**



◀感謝状を手に写る小林勝利代表取締役(写真右)と町長

洋 洋住研(株)から企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用した寄附を受領し、感謝状の贈呈式を行いました。今回いただいた寄附は、地域再生計画「菰野町まち・ひと・しごと創生推進計画」のうち、「湯の山温泉の活性化と新たな観光の取り組み」に活用します。

11月 多数の傷病者が発生する事故での対応を確認
26日 **集団救急事故対応訓練**



◀傷病者役からけがの状態を聞き取る救急隊員

— 度に多数の傷病者が発生する集団救急事故に適切に対応するための訓練が消防本部で実施され、菰野厚生病院の医師や看護師、聖十字看護専門学校の学生、応急手当普及員の会の会員、消防団員、消防署職員など約80名が参加しました。建物の天井が崩落し、多数の傷病者が発生したという想定で行われた訓練では、駆け付けた救急隊員が負傷の程度を確認し、搬送の優先順位を決定する「トリアージ」を実施しました。その後、病院と想定された仮設テントへ、トリアージの結果に基づいて順に救急車で搬送し、一連の対応の流れを確認しました。

11月 自己新記録を更新して優勝
21日 **陸上400㍎で全国大会優勝**



◀メダルと賞状を手に写る小林さん(写真左)と町長

静 岡県静岡市で開催された第41回U20日本陸上競技選手権大会の女子400㍎で優勝した小林恵里花さん(鈴鹿大2年・菰野第三区)が町長を訪問しました。小林さんは「足を痛めた状態での出場でしたが、優勝することができてとても嬉しいです。来年の全日本インカレで決勝の舞台に立つことを目標に、これからも走ることを楽しみながら頑張ります」と大会の感想と今後の抱負を語りました。

11月 地域でつくりあげる秋祭り
24日 **菰野地区ふれあいまつり**



◀書道パフォーマンスを披露した菰野高校書道部の生徒たち

菰 野地区コミュニティセンターで菰野地区ふれあいまつりが開催されました。当日はダンスやピアノの弾き語り、合唱など趣向を凝らしたステージ発表が行われ、園児から大人まで幅広い演目が披露されました。また、絵画や書道、俳句といった芸術作品も展示され、地域の方々の日頃の成果を発表する場となっていました。

健康 みんなで一緒に！SSピンポン

▶とき 1月24日(土) 13:00～16:30
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室
▶参加費 100円
▶持ち物 体育館シューズ、タオル、飲み物
図元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018

健康 高齢者帯状疱疹ワクチン予防接種

帯状疱疹ワクチンには不活化ワクチンと生ワクチンの2種類があり、いずれのワクチンも帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。
不活化ワクチンを選択する方は、1回目を1月31日(土)までに接種する必要があります。予防接種を公費で受けられるのは一度限りなので、接種がまだの方はご検討ください。
▶接種期限 3月31日(火)
▶対象 令和8年4月1日時点で65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、または100歳以上の方
※対象の方には4月に白色の封筒で個別に通知しています。
▶自己負担 不活化ワクチン 6,000円/1回 計12,000円
生ワクチン 2,500円
▶接種場所 三重県内の指定医療機関

健康 高齢者インフルエンザ、新型コロナ予防接種

昨年度から、新型コロナ予防接種は定期接種に位置づけられ、インフルエンザ予防接種同様に65歳以上の方が接種の対象となりました。
接種を受けた後は、接種部位の痛み、倦怠感、発熱、頭痛や関節痛などが生じることがあります。予防接種にあたっては発症予防効果と副反応の双方について正しく理解した上で接種してください。
▶接種期限 1月31日(土)
※医療機関によって受付時期が異なる可能性がありますので事前にご確認ください。
▶対象 ①接種当日65歳以上の方
②一定の基礎疾患*を有する60歳～64歳の方
※心臓、腎臓、呼吸器機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、身の周りの生活を極度に制限される方
▶自己負担 インフルエンザワクチン：1,200円
新型コロナウイルスワクチン：4,700円
※接種を希望する方は、三重郡および四日市市の指定医療機関へ直接お申し込みください。
※三重郡、四日市市以外の医療機関で接種を希望される方は、事前に健康福祉課へご連絡ください。
※県外の医療機関で接種を希望される方への一部助成はありませんが、健康被害救済の手続きを行いますので、接種前に健康福祉課へご連絡ください。
※予診票は医療機関窓口にあります。
上記共通情報
図健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 申込不要・参加無料 みんなの運動サロン

介護予防運動を主目的としたサロンです。
とき ところ
1月16日(金) 竹永地区コミュニティセンター
1月20日(火) 千種地区コミュニティセンター
1月22日(木) 10:00～11:00 朝上地区コミュニティセンター
1月27日(火) 菰野地区コミュニティセンター
1月29日(木) 鵜川原地区コミュニティセンター
▶対象 運動制限がない方
▶持ち物 セラバンド(ない方は貸し出し可)、飲み物
※お住まいの地区の運動サロンへ参加してください。
図社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

健康 申込不要・参加無料 元気づくり運動教室

軽運動やストレッチ体操などを行います。
地区 とき ところ
杉谷 1月20日(火) 杉谷公会所
田光 1月21日(水) 13:30～15:00 田光公会堂
潤田 1月23日(金) 潤田集落研修センター
吉沢 1月27日(火) 吉沢集落センター

健康 申込不要・参加無料 介護予防運動教室

椅子に座ってできる体操などを行います。
地区 とき ところ
田口新田 1月21日(水) 9:30～11:00 田口新田公会所
池底 1月22日(木) 9:30～11:00 池底集落センター
菰野第二区 1月22日(木) 13:30～15:00 菰野第二区公民館
奥郷 1月23日(金) 9:30～11:00 奥郷構造改善センター
谷 1月28日(水) 9:30～11:00 谷公会所
上記共通情報
図元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018

情報 確定申告の役場臨時会場の予約

役場本庁と朝上地区コミュニティセンターで確定申告の受付をします。受付はインターネットによる完全予約制です。なお、インターネットを使用できない方は、電話および確定申告予約窓口で予約を受け付けます。事前予約なしで来場いただいても受付できませんので、ご注意ください。
予約方法や日時などの詳細は、1月前半号の折込チラシまたは町ホームページをご確認ください。
図税務課 TEL 391-1117 FAX 391-1191
詳細はこちら

健康 ヘルスメイト料理教室

食生活を通して健康づくりを伝えるボランティア「ヘルスメイト」による料理教室を開催します。
▶とき 2月18日(水) 10:00～13:00(受付9:45～)
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 栄養実習室
▶テーマ 「地産地消の減塩料理」
▶対象 町内在住で健康づくりや料理に興味のある18歳以上の方
▶持ち物 エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル、筆記用具
▶参加費 700円(材料費) ▶定員 20名(先着順)
▶申込期間 1月26日(月)～2月13日(金)

相談 申込不要・相談無料 女性のための健康相談

女性のための助産師、管理栄養士による健康相談です。健康に関することなら、気軽にご相談ください。
▶とき 1月16日(金) 9:30～11:30
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー
図健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

情報 高齢者世帯の住宅改修補助

手すりの取り付けや段差解消など、住宅改修にかかる費用の補助をします。
▶申請期限 1月30日(金)
※予算枠に達し次第、終了します。
▶対象 住民税非課税の70歳以上の方のみで構成された世帯に属する介護認定を受けていない町内在住の方
※今までにこの事業で補助を受けた方や、すでに改修が終わっている、または始まっている場合は補助対象となりません。
※補助を受けるためには事前に申請が必要です。
※予算上限に達し次第、締め切ります。
図健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

お知らせ版

2026年1月(後半号) 1月1日発行 No. 956
「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。
編集・発行 企画情報課

イベント 申込不要・高校生以下無料 第8回 よもやま歴史教室

▶テーマ 「冠嶽(鎌ヶ岳)乃記」を読む
～菰野藩10代藩主 土方雄興について～
▶講師 元高等学校国語科教諭 麦島英男氏
▶とき 1月17日(土) 14:00～16:00
▶ところ 役場本庁4階 会議室 ▶受講料 200円
※詳細はおしらせ版1月前半号の折込チラシをご覧ください。
図コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

イベント 第50回 菰野町駅伝大会

▶とき 3月8日(日) レーススタート9:00
▶ところ 三重用水管理事務所 きらら湖
▶コース きらら湖周回コース(1周約2.3km)
男子の部：7区間(1区は2周)
女子の部：5区間
▶対象 一般男子…高校生以上の男子または男女で構成するチーム
一般女子…高校生以上の女子のみで構成するチーム
中学男子…町内の中学生男子で構成するチーム
中学女子…町内の中学生女子で構成するチーム
▶申込期限 1月26日(月)
・チーム編成、参加費等の詳細は募集要項をご確認いただくか事務局までお問合せください。
図甲 スポーツ・文化振興会 TEL 394-3930 FAX 394-1517

講座 申込不要・参加無料 いきいき健康講座

病気の予防や健康管理に役立つ講座です。
▶テーマ 「いつまでもおいしく食べるために」
▶講師 リハビリテーション科医師
▶とき 1月16日(金) 14:00～15:00
▶ところ 三重北医療センター菰野厚生病院 本館4階会議室
図 三重北医療センター菰野厚生病院
TEL 393-1212 FAX 394-2679
図健康福祉課健康づくり係 TEL 394-1126 FAX 394-3423

1月	菰野町おしらせカレンダー
Information Calendar in Komono Town	
16 金	女性のための健康相談 / 一般何でも相談 わくわく広場（菰野こども園） みんなの運動サロン（竹永地区）
17 土	よもやま歴史教室 / ファミサポ登録会 普通救命講習Ⅰ
18 日	町民バドミントン大会
20 火	わくわく広場（千種幼保園） 元気づくり運動教室（杉谷） みんなの運動サロン（千種地区）
21 水	こもっ子サロン / 心配ごと相談 / 人権相談 元気づくり運動教室（田光） / 行政相談 介護予防運動教室（田口新田）
22 木	こも歯か広場 介護予防運動教室（池底・菰野第二区） みんなの運動サロン（朝上地区）
23 金	ぐんぐん広場 元気づくり運動教室（潤田） 介護予防運動教室（奥郷）
24 土	SSピンポン
26 月	わくわく広場（菰野西こども園） ベビーマッサージ体験&産後のリフレッシュ体操
27 火	赤ちゃんと産後ママのほっとサロン 元気づくり運動教室（吉沢） みんなの運動サロン（菰野地区）
28 水	介護予防運動教室（谷） 心配ごと相談 / 人権相談
29 木	みんなの運動サロン（鵜川原地区）
30 金	親子工作「節分」
31 土	絵本かるた大会

各種相談コーナー Your worries...	
相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。	
ふれあい相談センター ▶ところ けやき1階	
一般相談	専門相談
種別・時間	相談日時
一般何でも相談	16 日
10:00～15:00	行政相談
10:00～15:00	21 日
心配ごと相談	21 日、28 日
10:00～15:00	人権相談
10:00～15:00	21 日、28 日
電話福祉相談	10:00～15:00
毎週月～金	
8:30～17:00	
※ご相談いただけるのは町内在住の方となります。 土日、祝日はお休みです。	
TEL 394-5294（直通）FAX 394-3422	
三重県北勢福祉事務所の相談	
女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など 月～金 9:15～16:00（年未年始、祝日除く）	
TEL 352-0557	
津地方法務局四日市支局による人権相談	
月～金 8:30～17:15（年未年始、祝日除く）	
TEL 353-4365 FAX 353-4367	
1月の納付	町県民税4期、国民健康保険税7期

情報	65 歳以上の要介護・要支援認定者への 障害者控除対象者認定書
----	------------------------------------

65 歳以上で要介護・要支援認定のある方は、障害者手帳等の交付を受けていなくても所得税等の障害者控除が受けられる場合があります。この場合、市町村長から障がい者に準ずる者として「障害者控除対象者認定書」（以下、「認定書」）の交付を受ける必要があります。町では、令和7年12月末時点で町内在住で要介護・要支援認定のある65歳以上の方の中から、介護認定資料に基づき、対象者へ「認定書」を送付します。

なお、障害者手帳等で同等の控除が受けられる場合や、本人または扶養者が非課税で、申告の必要がない場合には「認定書」は不要です。

※「認定書」は税申告のみに利用でき、障がい者として福祉サービス等が受けられるものではありません。

※障害者控除対象者となる可能性がある方でも、令和7年12月末時点で要介護認定申請中の一部の方や、12月末日までに亡くなった方などへは送付しません。

所得税等の申告に必要なと思われる方は、申告前に下記までお問い合わせください。

☎健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

講座	潜在保育士等就労・ 職場復帰支援研修（Web）
----	----------------------------

保育士または放課後児童支援員の資格をお持ちで、現在は保育現場で働いていない方、これから働きたいと考えている方を対象に Web 講座を開催します。

▶配信期限 2月28日（土）

▶申込期限 2月13日（金）16:00

▶受講料 無料 ※通信料は受講者負担になります。

▶対象 県内在住の潜在保育士など

▶内容 【Web 研修】

- ①「子どもの思いによりそう保育」
高田短期大学子ども学科 教授 青木信子氏
- ②「保育士におけるコミュニケーション」
ユマニテク短期大学幼児保育学科
教授 田中裕子氏
- ③「保育記録の取り方」
愛知文教女子短期大学幼児教育学科
助教 鈴木捺津美氏
- ④「これからの保育に求められること」
三重大学教育学部 准教授 水津幸恵氏
- ⑤「配慮が必要な子どもと保護者を支える」
NPO 法人クローバー クローバーの家
施設長 真弓はるみ氏

※各講座2時間程度で、配信期間中なら何度でも視聴できます。

※1講座から申し込みます。
【職場体験】
Web 研修受講者のうち、希望者に2日間の職場体験の機会を提供します。

☎三重県保育士・保育所支援センター
TEL 059-227-5160 FAX 059-222-0170
☎子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

イベント	親子工作「節分」
------	----------

▶とき 1月30日（金）10:00～11:00

▶ところ 北部子育て支援センター

▶対象 就園前の子どもとその保護者

▶内容 小さい子どもができる簡単な工作

☎北部子育て支援センター TEL/FAX 396-0707



相談	ファミサポ登録会
----	----------

ファミサポ（ファミリーサポートセンター）の利用方法の相談や、依頼会員の登録などを行います。

▶とき 1月17日（土）10:00～11:30

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター

イベント	申込不要・参加無料 こもっ子サロン
------	----------------------

親子で気軽に楽しく参加できるサロンです。今回は子育て支援センターの先生と遊びます。

▶とき 1月21日（水）10:00～11:00

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室

▶対象 就園前の子どもとその保護者

▶内容 節分工作とボール遊び

☎社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422



相談	クペリの子育て無料相談
----	-------------

▶とき 1月24日（土）13:00～17:00

▶ところ 北部子育て支援センター

▶相談員 あおい・桜あおい幼稚園園長 松永高弘氏

▶相談内容 子育て、親子関係、不登校等の悩みなど

▶申込期限 1月21日（水）

☎（一社）子ども子育て・教育研究所（クペリ）
TEL 090-9184-7088 E-mail info@cperi.net
☎子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

情報	国の教育ローン
----	---------

「国の教育ローン」は、高校・大学への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

▶融資額 子ども一人につき350万円以内

▶金利 年3.15%

※令和7年12月1日時点

▶返済期間 20年以内

☎(株)日本政策金融公庫教育ローンコールセンター
TEL 0570-008656（ナビダイヤル）
☎企画情報課 TEL 391-1105 FAX 391-1188



詳細はこちら

イベント	わくわく広場
------	--------

保育士と一緒に園庭やホールで楽しく遊びましょう。

ところ とき

菰野こども園 1月16日（金）

千種幼保園 1月20日（火） 10:00～11:30

菰野西こども園 1月26日（月）

▶対象 町内在住の就園前の子どもとその保護者

▶持ち物 帽子、着替え、飲み物

イベント	ぐんぐん広場
------	--------

助産師、保健師、栄養士に育児に関する相談ができます。また、保育士と一緒に遊びを楽しむ時間もあります。

▶とき 1月23日（金）
9:30～11:00 身体計測、各種相談
10:30～11:00 お楽しみ会、お誕生会

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター

▶対象 就園前の子どもとその保護者

▶内容 身体計測、手遊び、親子ふれあい遊び等

☎子育て支援センター TEL 391-2214 FAX 394-3423

イベント	こも歯か広場
------	--------

▶とき 1月22日（木）9:45～11:00

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー

▶対象 就園前の子どもとその保護者

▶内容 歯みがきの仕方、フロスの使い方などの相談



イベント	赤ちゃんと産後ママの ほっとサロン
------	----------------------

親子でリラックスしながらふれあい遊びをしたり、授乳、育児、産後の心身などの相談をすることができます。

▶とき 1月27日（火）
9:30～11:30 身体計測、各種相談
10:00～10:15 親子ふれあい遊び（1回目）
10:30～10:45 親子ふれあい遊び（2回目）
※ふれあい遊びは同じ内容で2回実施します。都合の良い時間帯にお越しください。

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー

▶対象 生後8か月までの子どもとその保護者

▶持ち物 母子健康手帳、飲み物、バスタオルまたはおくるみ

※動きやすい服装でお越しください。

☎子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

第142回 郷土史・風俗

本草綱目図 菱菰

中国（明）の医師・李時珍が薬草や効能について記した薬物書『本草綱目』。それを絵図にした『本草綱目図』には、町の特産品であり、町名の由来にもなったといわれるマコモダケに関する記述があります。「菱菰」とはマコモダケの中国での古い呼称です。東洋医学の考え方では、五臓（心臓、肺、ひ臓、肝臓、腎臓）の機能を高め、二日酔いや便秘利尿に効果があり、塩と酢で煮て食べると解熱効果があるとされていました。



文献にみる 菰野の動植物

会場 図書館2階 郷土資料コーナー
期間 令和7年11月1日～
 令和8年1月25日
時間 9:30～18:00

DATA 11月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	0	8
救急車出動	153	1,719
交通事故	6	127
急病	108	1,177
一般負傷	28	295
その他	11	120
救助出動	4	34
交通事故	112	1,022
物損事故	111	1,000
人身事故	1	22
死者	0	0
傷者	1	26
総人口	40,491人	±0人
男	20,115人	-18人
女	20,376人	+18人
総世帯数	17,456世帯	+15世帯

大募集

あつまれ！こものっ子

子どもの出産や成長の記念に自慢のお子さんの写真を広報こものに掲載してみませんか？応募いただいた写真は、応募順に「あつまれ！こものっ子」のコーナーで随時掲載させていただきますので、ご応募お待ちしております。

問い合わせ 企画情報課 TEL 391-1105 FAX 391-1188

CHECK 小学校入学前の子ども（0歳～6歳）の写真を募集しています。下記の情報を入力し、QRコードから写真を送付してください。

- ①お子さんの氏名(フリガナ)
- ②お子さんの生年月日
- ③保護者の氏名
- ④住所
- ⑤連絡先
- ⑥在住区

※応募多数の場合、掲載できない場合があります。
 ※被写体は1人までとさせていただきます。



申し込み
logo フォーム

母と子が落葉まみれの縄を跳ぶ
 深呼吸すれば肺腑に菊香満つ
 目の前の道が道なり去年今年
 鳴門では第九が熟き年の暮
 ステージ4乗り越ゆ初日身に充てり
 冠雪に威容増したる鎌ヶ岳
 天守閣軒裏叩く大掃除

吉田 勝博
 榎本 五十鈴
 石原 風雲
 宮内 昭男
 速水 運太郎
 堀江 みつぎ
 馬場 富子



企業版ふるさと納税として▶日本生命保険相互会社から町内公共交通の更なる充実への支援としてご寄附
社会福祉のために▶匿名で1万円▶伊藤正彦さんから米120kg

令和6年 能登半島地震災害義援金を受付中

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として1,240,127円（12月16日現在）のご支援をいただいております。日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ 総務課
 安全安心対策室
 TEL 391-1102
 FAX 394-3199



かわの ゆうさく
河野優咲さん
竹成 0歳



まつおか う か
松岡羽叶さん
榎 2歳



まつもとたいよう
松本太陽さん
菰野第一区 0歳



やましたそうすけ
山下蒼裕さん
池底 1歳

俳句

松寿会大羽根俳句同好会 会員互選

1月

図書館カレンダー

CALENDAR

1 木	休館日
2 金	休館日
3 土	休館日
4 日	休館日
5 月	休館日
6 火	
7 水	展示「豊臣兄弟」 ▶1月25日まで
8 木	
9 金	
10 土	14:00～楽しいおはなし会
11 日	
12 月	
13 火	
14 水	
15 木	
16 金	
17 土	11:00～朗読劇
18 日	
19 月	休館日
20 火	
21 水	
22 木	15:30～英語のおはなし会
23 金	
24 土	14:00～楽しいおはなし会
25 日	
26 月	休館日
27 火	休館日
28 水	
29 木	展示「バレンタインの季節に」 ▶1月28日から
30 金	
31 土	10:30～絵本かるた会

としょかん
月刊 いんぷお

菰野町図書館 開館時間 9:30 - 18:00
 TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library



年の初めは図書館へ

新しい年の幕開けにぜひ図書館をご利用ください。



新年開館日

1/6
9:30～OPEN



展示「豊臣兄弟」

▶1月25日まで



今年の大河ドラマ『豊臣兄弟』の主役は戦国の世を駆け抜け、天下統一の偉業を成し遂げた豊臣秀吉・秀長兄弟です。「秀長が長生きしていれば豊臣家の天下は安泰だった」と伝えられる豊臣秀長に注目してみると新しい発見があるかもしれません。



絵本かるた会

▶1月31日 10:30～11:00

絵本の内容やセリフを読み札、絵本を取り札に
 してかるた大会を行います。

対象

5歳～小学3年生
 （保護者同伴）

定員

10名（先着順）

申込開始

1月6日（火）

新着図書から



『トヨタ対中国EV 熾烈な競争が最強メーカーを生む』

▶中西孝樹 / 著
 ▶日経BP日本経済新聞出版（537 / ナ）
 クルマの主戦場は「知能化」。知能化を軸に、トヨタと中国EVの戦略性・価値提供・手段を徹底比較し両者の未来像を予測しています。そして、日本自動車産業の発展に不可欠な要素を抽出し、国内産業が向かうべき方向性を提示しています。



『選ばない仕事選び』

▶浅生鴨 / 著
 ▶筑摩書房（J366 / ア）
 世の中にあるほとんどの仕事を僕は知らない。だから、まだ決めなくていい——。将来に悩んだり困ったりしている中高生に、仕事や働き方についての考えや、いろいろな仕事との出会いを語っています。



『とろとろおばけ』

▶たなかひかる / 著
 ▶文響社（E / タ）
 白くて細長いおばけ。指ではじくと、ぶりんぶりんと揺れます。レンジでチンすると、とろとろになって…。「おばけのかわをむいたら」シリーズの第3弾です。

ティーンズ

児童書



2025年 菰野町 10大NEWS

1年間にあった町の10大ニュースを紹介します。

3月 福祉公園舗装修繕工事が完了&「ポケふた」設置

三重県と包括連携協定を結ぶ(株)ポケモンからみえ応援ポケモン「ミジユマル」が描かれたマンホール蓋「ポケふた」が寄贈され、舗装修繕工事が完了した福祉公園に設置されました。



3月～ 地域の宝デジタル活用事業

「デジタル田園都市国家構想交付金」を使用し、町内の文化財や歴史を解説する動画や看板を作成する「地域の宝デジタル活用事業」を開始しました。

4・7月 新たな地域活性化起業人を受け入れ

新たに7名の地域活性化起業人を受け入れ、計10名の起業人が様々な分野で知見を活かし活動をしています(令和7年12月時点)。

5・9月 トレイルランニング大会を初開催

「Komono Four Peaks Trail 試走会」、「おやまでかけっこ 親子トレラン教室」を開催しました。

6・9月 EXPO2025 大阪・関西万博に出展

大阪市で開催された「EXPO2025 大阪・関西万博」に出展し、物産品の販売や菰野の温泉を使用した足湯などを通して町の魅力を発信しました。



9月 記録的短時間大雨情報が発表

役場本庁付近では1時間で137.5mmの雨量を記録し、町内の住宅等が被害を受けました。

10月 マイナンバーカード 関連事業

救急現場でマイナ保険証を活用する「マイナ救急」の実証事業に参加しました。また、利用者の利便性の向上を図るため、マイナンバーカード専用窓口を役場本庁2階に設置しました。マイナンバーカードの町内普及率：82.3%(令和7年11月末時点)

10月 ザ・チェンバーブラスが公演

NHK交響楽団「ザ・チェンバーブラス」のコンサートを町民センターホールで開催しました。コンサート前日には地域指導員の協力のもと、菰野中学校と八風中学校の吹奏楽部の生徒たちが直接指導を受けました。

11月 PR パートナーを任命

町の魅力や情報を広く発信するため、「菰野町 PR パートナー制度」を新設し、3組をPRパートナーとして任命しました。

11月 斎場の改修工事が完了

施設の長寿命化のため、令和5年度から行っていた改修工事が完了しました。火葬炉4基を更新し、外壁塗装、屋根防水、待合ホールなどを改修しました。

